

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法					オプション			
				トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考		1D	2D / W2D	
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)			46サイズ	46サイズ	
H16/4~H18/9	ZZE122系 ZZE123系 ZZE124系 NZE121系 NZE124系	2D窓口付車 (ラジオレス) 注8	標準モデル	2D	1D	○					注2,9,12	◎	◎	10
			Wモデル	W2D		×	RD-Y101DK		注10	5,000円	注2,10 15	-	◎	
			Wモデル	W2D		○						注2,11 15	-	
		標準モデル	2D		×	KK-Y45D II (K)		注7	3,000円	注2,6,7	◎	◎		
		標準モデル	2D		×	KK-Y40D II (K)		注4	2,500円	注2,6	◎	◎		
		Wモデル	W2D		×	RD-Y101DK		注10	5,000円	注2,10	-	◎		
		ワイド2D窓口付車 (純正オーディオ付) 注5	Wモデル	W2D		○					注2,11	-	◎	

- (注2) 取付ける場合は、純正ブラケット（取付キットKK-Y45D II (K)またはKK-Y40D II (K)使用の場合はキットに同梱のパネルも）を組付けたステレオを、先に純正クラスター側に組付け（この時、純正ブラケット部のツメをクラスターのガイド溝4ヶ所に確実にはめ込みます）、ステレオとクラスターが一体の状態です。車両側へ取付ける際も、このガイド溝部周辺が車両側に確実に入り、また、外れないように取付けます。なお、ステレオを先に車両側へ取付けてしまうと、クラスターのはめ込みがやりにくくなります。
- (注4) KK-Y40D II (K)には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）が同梱されています。
- (注5) メーカーオプションのナビ付車、およびディーラーオプションのオーディオ付車の場合。
- (注6) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口用パネルと配線キット KY-10P (K)（希望小売価格1,500円、税別）を使用して取付けることも可能です（その場合はKK-Y40D II (K)/KK-Y45D II (K)は不要です）。
- (注7) KK-Y45D II (K)には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、および車速信号号を取出すための5Pコネクタが同梱されています。
- (注8) 全車標準はラジオレス（純正ブラケット付）で、窓口左右の隙間を埋めるパネル付で2D窓口になっており、パネルを取外すとワイド2D窓口になります。
- (注9) カーナビゲーションの取付けを行う場合には、車速信号の取出しが容易となる5Pコネクタ同梱の取付キットKK-Y45D II (K)を使用して取付けることも可能で、その場合は配線キット KY-10P (K)は不要です。また、車両に装着されていたパネルは使用しないため余ります。
- (注10) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、取付キット RD-Y101DKを使用します。なお、RD-Y101DKに同梱している専用アンテナ変換コードや専用20Pステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、取付キット RD-Y102DK（希望小売価格5,000円、税別）に同梱している専用電源ケーブルも同様に使用が可能です。
- (注11) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）で電源ケーブル等を付属しているAVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wは、商品の付属品を使用して取付けが可能です。
- (注12) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は車両に装着されていたパネルは使用しません。
- (注15) ラジオレス車の場合はパネルを取外して取付けます。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源（ACC、常時、イルミネーション）			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… トヨタ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。また、D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
10	トヨタ車用配線キット KY-10P (K)が使用可能	別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。10はトヨタ10P車用でKY-10P (K)（1,500円、税別）の適応車種です。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	キットレス欄にこの記号がある場合は、商品に付属のステアリングリモコン変換コードを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに同梱のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) ……純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト									
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040						TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510						
5HB	Fドア	①	×	×	◇⑥	×	×								×	×	×	×										
	キット使用	②	☒	□		□																						
	インナーバッフル	⑧	☒	☒	☒	☒																						
	Rドア	①③	×	×	◇⑥	×									×	×	×											
	キット使用	②③	☒	□		□																						
	インナーバッフル	③⑧	☒	☒	☒	☒																						
	Rシェルフ									◎⑤	◎⑦	×																
<p>※H16/4~H18/9車のスペアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です。なお、取付方法は取付説明書に記載されている「取付方法A」に準じます（注⑫参照）。</p> <p>① 純正スピーカーはリベット止めで、取付ネジ寸法が変則のスピーカーです。 ② カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。 ③ リアスピーカーなし車の場合は車両側にスピーカー用配線がないため、別売コードなどで配線する必要があります。 ⑤ TS-X480Gはシェルフの凹部をまたいで取付け、TS-X380は後側をシェルフの凹部に落とし込んだ状態で取付ける。 ⑥ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。 ⑦ 前側をシェルフの凹部に落とし込んだ状態で取付ける。 ⑧ インナーバッフルUD-K711（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K611（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）／UD-K521（希望小売価格3,500円、税別、2個1組）使用で可。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。 ⑨ メーカーオプションのSRSカーテンシールドエアバッグ付車は、エアバッグの作動範囲にかかると考えられるため取付不可。 ⑩ リアビラー部トリムの後方寄りにブラケットを取付け、スピーカー本体がヘッドレストよりも後方位置になるように取付ける。 ⑪ リアシートをリクライニングするとスピーカーがヘッドレストに当たるため△で取付可。 ⑫ スペアタイヤを反転して取付けます。取付けに使用する付属品：①,③,④,⑤×3,⑥,⑧,⑩,⑬,⑭,⑮,⑰~⑳。</p>																												

注記

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
☒	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スパーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。